



校訓：いきおい うるおい まとまり
令和3年度

連南中だより

倉敷市立連島南中学校



第9号

令和3年9月1日

かつてない難局は かつてない発展の基礎となる

コロナ感染拡大を抑えるために、1週間延長され43日間の夏休みが終わりました。今年も夏も暑かったですね。皆さんにとってどんな夏休みでしたか。いろいろな制限がありましたが、野球部、水泳の中国大会出場をはじめ、猛暑の中部活動にとことん打ち込んだ、弁論大会や勉強、ふだんできないことにじっくり取り組んだ、また今年には東京でオリパラが開催され、世界各国のアスリートの活躍、とりわけ同世代の活躍に感動をと勇気もらったという人も多いと思います。1学期の終わりに比べ、明らかにたくましく成長した皆さんに会うことができ、本当にうれしく思います。

さて、今日から2学期です。初めにコロナについてです。

現在岡山県に緊急事態宣言が出ています。大人も子どもも、全ての人に感染の可能性があります。身近に無症状の感染者がいることが前提となります。気づかない間に友達同士で感染して家庭に持ち帰ったり、家庭内の感染を友達にうつしたりしてしまいます。この連鎖を断ち切るためには、**校内の濃厚接触ゼロ!**にしていかななくてはなりません。陽性者をゼロにすることはできないかもしれませんが、濃厚接触をゼロにすることはできると思います。災害級と言われるコロナ感染「命を守る行動を」。

- (1)個人の基本的な感染予防対策は「3密を避ける(換気、距離)、マスク(不織布が効果大)、手洗い」が有効。特に休み時間、体育や部活動の更衣、登下校時が要注意。
- (2)授業：感染リスクが高い学習活動一斉に声を出す合唱・リコーダー期間中は当面見合わせます。話し合いや実験などのグループ活動は短時間で集中して行います。
- (3)部活動：9月末に新人戦があります。来週から12日では放課後練習が始まりますが、必ず行うこととして、「活動前の検温、活動時以外マスク、部活を始める時の更衣(間隔、換気、黙って)下校時の更衣なし。」感染者が出たら出場できなくなります。部をクラスターにしない!
- (4)学校行事：9月14・15日の修学旅行を10月22日に延期します。行先は調整中です。

パナソニックを一代で築き上げた経営の神様、松下幸之助さんの言葉に「かつてない難局は かつてない発展の基礎となる」とあります。「ピンチはチャンス」でもあります。全校で気持ちを一つにして、この難局を乗り越えましょう。

「かつてない難局」についてもう一つ。オリンピックで印象に残った種目の一つに、陸上男子400mリレーがあります。100mのタイムを10秒切る選手もいて、メンバーは誰?走順は?とオリンピック前から多くの期待が寄せられていました。私もわくわくしながらテレビで観戦していました。しかし、ベストメンバーで臨んだはずのリレーが、失格に終わりました。「えっ?」でした。ほんの一瞬の出来事でした。1走から2走へバトンを渡す時、30mのテイクオーバーゾーンを越えてしまったのです。メンバーがタイムを縮める努力は言うまでもありませんが、日本チームは特にバトンパスの研究を重ね、過酷な練習を乗り越えて、日本のお家芸と言われるまでその技を高めてきました。それなのに、です。

つくづくスポーツの世界は厳しいなと思いました。選手の一人は「攻めたからこそその結果だった」と語りました。どんなに練習しても、準備していても、本番で力が発揮できないことがあります。しかし、これはスポーツの世界だけのことでもありません。「結果が出ない」「壁にぶつかる」ということは、皆さんにもこれからあることです。大切なのは、その後。挫折があるから、その悔しさをバネにして人間は伸びるのです。今回走順が回ってこなかった選手が、月末のレースに出場し優勝したという記事を見ました。この度の難局にへこたれず、乗り越えたのです。生きている限り、ばん回のチャンスは必ずあります。次こそ陸上男子400mリレー、ベストパフォーマンスを見せてほしいですね。

「かつてない難局は かつてない発展の基礎となる」

さあ、2学期、あなた自身の目標に向かって頑張りましょう。